



平成21年5月8日

各 位

会 社 名 株式会社ミロク情報サービス
代表者名 代表取締役社長 是枝周樹
(コード番号 9928 東証第2部)
問合せ先 経営管理本部長 滝本訓夫
(TEL. 03-5361-6369)

業績予想の修正および特別損失の計上
ならびに中期経営計画の見直しに関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成20年11月7日に公表しました平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の通期業績予想を下記の通り修正いたします。

また、併せて平成19年11月20日に公表しました「中期経営計画(平成21年3月期～平成23年3月期)」の見直しについて下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1)平成21年3月期 通期 連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 19,400	百万円 1,030	百万円 980	百万円 330	円 銭 10.23
今回修正予想(B)	19,172	833	787	24	0.75
増減額(B-A)	△228	△197	△193	△306	—
増減率(%)	△1.2	△19.1	△19.7	△92.7	—
(ご参考) 前期実績(平成20年3月期)	19,088	833	828	336	10.45

(2)平成21年3月期 通期 個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 17,300	百万円 1,030	百万円 1,000	百万円 385	円 銭 11.93
今回修正予想(B)	17,185	966	918	75	2.34
増減額(B-A)	△115	△64	△82	△310	—
増減率(%)	△0.7	△6.2	△8.2	△80.5	—
(ご参考) 前期実績(平成20年3月期)	16,691	877	848	413	12.83

(3)修正の理由

〈個別業績の予想〉

当期の売上高は、前年同期比で増収、営業利益・経常利益につきましても増益となる見込みであります。しかしながら、昨年後半からの世界的な金融危機とそれに伴う景気後退により、顧客の事業環境が急変し株式市況も低迷するなど、当社の経営環境は急速に悪化いたしました。このような状況の下、当社は会計事務所および企業の経営改善・業務改善を支援する業務システムおよび各種サービスの提供を行ってまいりましたが、通期業績予想に対しては、売上高および営業利益・経常利益が若干下回り、また当期純利益においては、保有株式の評価額の下落に伴う株式評価損等を特別損失として計上するため、大幅に予想を下回る見込みですので、通期の個別業績予想を修正いたします。

〈連結業績の予想〉

個別業績予想の修正に加えて、連結子会社においても顧客の事業環境の悪化により収益性が低下する見込みですので、通期の連結業績予想を修正いたします。

※ なお、当期の期末配当金につきましては、1株につき12円を予定しており変更はありません。

※本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 特別損失の計上について

保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復の可能性があるとは認められないものについて、減損処理による投資有価証券評価損を計上する見込みです。また、連結子会社1社の業績状況および今後の業績見通しを勘案した結果、投資損失引当金繰入額を計上する見込みです。なお、同投資損失引当金繰入額の計上については、個別決算上のものであり、連結業績に与える影響はありません。

平成21年3月期における投資有価証券評価損および投資損失引当金繰入額

	連結	個別
(A) 平成21年3月期第4四半期会計期間(平成21年1月1日から平成21年3月31日まで)の投資有価証券評価損および投資損失引当金繰入額の総額 (=イーロ)	167百万円	282百万円
(イ) 平成21年3月期(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)の投資有価証券評価損および投資損失引当金繰入額の総額	373百万円	486百万円
(ロ) 直前四半期(平成21年3月31日第3四半期)累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)の投資有価証券評価損および投資損失引当金繰入額の総額	206百万円	204百万円

※ 四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しています。

※ 当社の決算期末は、3月31日です。

※ 投資損失引当金繰入は、連結子会社の株式を対象にしています。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	連結	個別
(B) 平成20年3月期末の純資産額	8,124 百万円	8,144 百万円
(A/B×100)	2.1%	3.5%
(イ/B×100)	4.6%	6.0%
(C) 最近5事業年度の経常利益の平均額	764 百万円	738 百万円
(A/C×100)	21.9%	38.2%
(イ/C×100)	48.8%	65.9%
(D) 最近5事業年度の当期純利益の平均額	380 百万円	382 百万円
(A/D×100)	43.9%	73.8%
(イ/D×100)	98.2%	127.2%

3. 中期経営計画の見直し

当社グループは、平成19年11月20日に「中期経営計画(平成21年3月期～平成23年3月期)」を公表し、その基本方針に則り事業を推進してまいりました。

しかしながら、昨年後半からの世界的な経済金融情勢の急速な悪化により、企業の設備投資意欲が減退するなど、現在の当社を取り巻く経営環境は、本計画公表時には想定し得ない先行き不透明な状況になっておりますので、中期経営計画を見直すことといたしました。

見直しによる新たな計画につきましては、外部環境を勘案の上、適切な時期に公表する予定であります。

以上